

予習シリーズ国語4年上第4回・四字熟語

(1)

あることをきっかけとして、心がけががらりと変わってのぞましい方へ向かうこと。

⇒ _____

(2) なかば信じ、なかば疑うこと。ほんとうかうそか、判断にまようこと。

⇒ _____

(3) 多くのものがそれぞれ違っていること。

⇒ _____

(4) 自分が悪いことをしたために、よくない報いを受けること。

⇒ _____

(5) 自分に都合のいいように考えたり、したりすること。

⇒ _____

(6) まとまりなくあちこちへ動き、うろたえ混乱する状態。

⇒ _____

(7) 前置きや遠まわしな言い方をしないで、直ちに本題に入ること。

⇒ _____

(8) 多くの人々が口々に同じことを言うこと。多数の意見が一致すること。

⇒ _____

(9) どうしてもものがれる方法のない困難な立場にあること。

⇒ _____

(10) 一つのことをして二つの利益を得ること。

⇒ _____

(11) 待ちどおしくて、時間のたつのがおそく感じられること。

⇒ _____

(12) 好みや考えが人それぞれ違うこと。各人各様。

⇒ _____

(13) 非常に苦しむこと。苦勞の連続であること。

⇒ _____

(14) 小さなちがいはあるが、おおよそのところは同じであること。大差のないこと。

⇒ _____

(15) いままでにくらべられる例が一度もなく、これから先にも二度と同じような例は起こらないと思われること。⇒ _____

答え

- (1) 心機一転 (2) 半信半疑 (3) 千差万別 (4) 自業自得 (5) 我田引水
(6) 右往左往 (7) 単刀直入 (8) 異口同音 (9) 絶体絶命 (10) 一石二鳥
(11) 一日千秋 (12) 十人十色 (13) 四苦八苦 (14) 大同小異 (15) 空前絶後